

まち・ひと・しごと創生タウンミーティング ～少子高齢化、人口減少について子育て世代が語り合います～

◆◆◆主なご意見 ◆◆◆

※参加者がグループに分かれて意見をまとめました。(意見をまとめた模造紙は3ページ目参照)

【小牧の良いところ】

- ・子どもの医療費が中学生まで無料であるところ
- ・児童館などの公共施設が充実しているところ
- ・四季の森などの公園が充実しているところ
- ・緑が多いところ



【こうなったらいいなと思うところ】

- ・歩道を整備して、ベビーカーでも安全に通行できるように！
- ・希望する保育園に入りやすくなれば！
- ・子どもだけで外で遊べるような環境を！
- ・巡回バスがもっと便利になれば！
- ・小学校と児童クラブの連携強化を！



【ずっと住み続けたいと思うまちになるために必要なこと、市外・県外に住む人が小牧市に引っ越してきてもらうために必要なこと】

- ・メディアに取り上げられるくらい、子育て支援策を充実すること。
- ・20代、30代の転出が多いのは転勤が原因と思われるため、企業にPRすること。
- ・なんらかの縁で小牧に住んでいる人に、小牧に住み続けたいと思わせること。
- ・転出が多い世代にとって、魅力的なこと。
- ・小牧に住んでいる人にとっては、いいところがあるが、「小牧に住みたい」と思わせるきっかけづくり。
- ・ポスターや広報を活用して「子育ての街 小牧」をPRすること。
- ・こどもの医療費、待機児童、交通事故のゼロを実現し、「ゼロ」のまちをPRすること。
- ・小牧出身の有名人を活用し、小牧の良いところを全国的に売り出すこと。



◆◆◆その他ご意見◆◆◆ ※テーマ別に分類

【保育園】

- ・ 育休を取得すると上の子が退園させられるので、第2子、第3子をためらうのではないかな。
- ・ 第2子保育料半額について、第1子が在園中という制限をなくすべきである。
- ・ 園によってバラバラであるが、延長保育を一律7時まで実施すべきである。
- ・ 子育て、出産しやすい環境づくりとして、待機児童ゼロを目指すべきである。
- ・ 民営化の利点もわかるが、親の不安、子のストレスを解消しないと魅力はない。
- ・ 希望する保育園に入れるような対策をとるべきである。

【児童クラブ】

- ・ 児童クラブに短時間預けるのに、月 5,000 円は少し高いと思う。
- ・ 名古屋市のトワイライトスクールや、春日井市の放課後なかよし教室のようなものを実施すべきである。
- ・ 児童クラブを7時まで実施してはどうか。

【安全・安心】

- ・ 安心して子どもだけで公園で遊ばせるように、防犯強化をすべきである。
- ・ 歩道などを整備して、子どもだけで安心して戸外に出ることができる環境になるといい。
- ・ 側溝に蓋がないところで、子どもが落ちたりするので蓋をすべきではないか。



【出産・育児】

- ・ 出産時に上の子どもを安心して預けられるサポートがあると第2子以降も産みやすい。
- ・ 乳児検診の回数を増やすべきではないか。
- ・ 病児保育を充実すべきである。

【PR】

- ・ 市民に対して「小牧は子育てしやすい街」ということをPRすべきである。
- ・ 小牧の良いところを外部へ発信しないと他市町村からは転入してこないと思う。
- ・ PRは映画館におけるCMだけでなく、ショッピングモールにポスターを貼ったり、広報を活用した方がいい。

【補助金など】

- ・ 出産祝い金など出せば、出生数が向上するのではないかな。
- ・ 18歳まで医療費が無料化になるといい。

【その他】

- ・ 待機児童問題の解決のために、3歳まで育休が取得できるよう、市が企業に働きかけてはどうか。
- ・ 小牧山や小牧駅前に、オシャレなお店やインパクトのある施設をつくり、たくさんの人が足を運ぶような場所づくりをすべきである。
- ・ 桃花台の空き家対策をしてはどうか。